

**地域イノベーション戦略推進地域
鳥取次世代創薬・健康産業創出地域
(研究機能・産業集積高度化地域) 終了評価結果**

(1) 地域イノベーション戦略の概要

- イノベーション推進協議会：とっとりバイオイノベーション推進協議会
- 総合調整機関：公益財団法人鳥取県産業振興機構
- 協議会構成機関：
 - 【産】：鳥取県商工会議所連合会、鳥取県商工会連合会、鳥取県中小企業団体中央会、【学】：国立大学法人鳥取大学、【官】：鳥取県、米子市、境港市、地方独立行政法人鳥取県産業技術センター、公益財団法人鳥取県産業振興機構、【金】：株式会社鳥取銀行、株式会社山陰合同銀行、鳥取信用金庫、米子信用金庫、株式会社日本政策投資銀行鳥取支店
- 地域イノベーション戦略のテーマ：

鳥取大学の世界をリードする染色体工学技術をシーズとし、鳥取県の産業創出サイクルを加速する。
- 地域イノベーション戦略の概要：

染色体工学技術等のライフサイエンス分野のシーズを、医療・医薬品分野の企業等と連携し、バイオマーカー評価系等の構築及び事業化、地元企業が有する農林水産資源を利用した食品・素材の機能性評価及び商品化に、切れ目なく迅速に結びつける拠点を形成し、新産業の創出と雇用の創出を図る。

(2) 総評（総合評価：A）

国立大学法人鳥取大学の染色体工学というユニークな技術に基づく事業化に、県と金融機関が共同で果敢に挑み、難しいバイオ系のベンチャー育成も着実に進めて、完全ヒト抗体産生動物の開発等の有望な創薬シーズを生み出していることは評価できる。この新事業をさらに新産業の創出まで達成させるには、現在の取り組みの裾野を拡大していくことが重要である。また、文科省や経産省の新事業にも採択され、中間評価以前の受託を中心としたビジネスから創薬事業に移行することにより、製薬会社を始め県外の民間企業の本格的な参画が始まる段階に至っており、今後の自律的な発展が期待できる。